

## 桜まつりを楽しむ

今年は全国的に桜の開花が早く、各地で記録的な早さとなりました。

会津若松市でも例年より2週間ほど早く、4月4日に桜の「**開花宣言**」が出されました。これは記録が残っている1954年以降では2002年と並び最速となっています。

満開の期間中は「**桜まつり**」が盛大に開催され、

桜を待ちわびていた地元の方、そして観光客の方も優美な桜を楽しむことができました。

今回は、いくつかの桜まつりをご紹介します。

### 鶴ヶ城さくらまつり

会場となる鶴ヶ城では、今年も約1,000本のソメイヨシノが美しい花を咲かせました。

「鶴ヶ城さくらまつり」の期間中は、会津の自然・食・歴史・文化を存分に感じられる様々なイベントが開催されました。夜空に浮かび上がる桜の幻想的な美しさを楽しめる「**鶴ヶ城公園ライトアップ**」

や、会津の蔵元の厳選の地酒を楽しむことができる「**会津清酒で花見酒 in 鶴ヶ城**」、蒲生氏郷が城下に敷いた「**十楽**」を再現したイベント「**會津十楽春の陣**」「**鶴ヶ城さくらまつり大茶会**」など、多くの観光客や地元の方で賑わいを見せていました。

(撮影日：2018年4月12日、13日、18日)



### 石部桜

会津若松市を代表する桜のひとつです。このあたりは、かつて領主輩名家の重臣石部氏の屋敷で、その庭にあったとの伝承から「**石部桜**」と名付けられたそうです。

今年も重厚な幹から、可憐なさくらの花びらが優雅に咲き誇っていました。

(撮影日：2018年4月16日)



### 喜多方さくらまつり

「喜多方さくらまつり」のメインスポットである「**日中線記念自転車歩行者道の桜**」は、華麗なシダレザクラのトンネルで有名です。喜多方駅前から松山町村松までの3キロメートルにわたり、約1,000本の桜が咲き連なる光景は圧巻です。

(撮影日：2018年4月23日)



### 観音寺川桜まつり

福島県耶麻郡猪苗代町川桁で開催される「**観音寺川桜まつり**」。

観音寺から磐越西線川桁駅までの1キロメートルにわたる桜並木は、「**東北・夢の桜街道**」第11番札所にもなっています。約200本のソメイヨシノやエドヒガンが、観音寺川の兩岸を縁取る光景はまさに絶景です。

今年の桜まつり期間中は、川桁鼓楽会の和太鼓演奏や7色のライトアップなどで桜を楽しむことができました。

(撮影日：2018年4月22日、23日)

